

有志舎の新刊です。2023年6月下旬刊行

# 葛藤と模索の明治

小林和幸 編

A5判・ハードカバー・340ページ 本体価格 8,800円

「明治」とは、いかなる時代だったのか？ 現実の国際社会の制約のなかで、様々な試行錯誤をしながら近代日本が形成されていく過程を描く。

【目次】	
序	小林和幸
第一部 変革を受けとめて	
第一章 旧幕臣の静岡移住の実態	加藤典子
第二章 明治初期地方官界における旧藩勢力の形成と展開	友田昌宏
第三章 明治政府による地誌編纂事業の開始	佐藤大悟
第二部 東アジアの中で	
第四章 江華島事件におけるボアソナード意見書と万国公法	小磯聡子
第五章 漁業をめぐる一八八〇年代の日朝関係と対馬	佐藤良聖
第六章 明治期日本の朝鮮における医療事業の展開	日向玲理
第三部 立憲政治の試み	
第七章 明治期の貴族院改革論	小林和幸
第八章 立憲的制裁？	原口大輔
第四部 明治の遺産	
第九章 日清戦後の工場法と農商務省	毛利拓臣
第十章 佐藤栄作内閣と明治百年	市川周佑

〈著者紹介〉、小林和幸（こばやし かずゆき）：青山学院大学文学部教授、日本近代史専攻。

～版元から～ 明治維新を経て、近代国家の建設が目指された日本。しかし、現実の目標は多様でした。国家の独立や発展を優先する立場がある一方、国民の一人ひとりが自立した自由で平等な社会を理想とする人々もいました。そこには多くの模索があり、葛藤と対立、妥協と連携がありました。本書は、そうした試行錯誤の連続のなかで近代日本が形成されていく姿を描き出します。

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-2 クラブハウスビル1階 (有)有志舎 電話:03-5929-7350

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
	冊	葛藤と模索の明治 小林和幸 編 A5判・ハードカバー、340ページ 本体価格 8,800円	日本史（近代）
	ご担当 様	新刊 ISBN 978-4-908672-65-1 C3021	弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。

ご注文は (株) JRC へ

返品条件付注文です。

FAX：03-3294-2177

電話：03-5283-2230